

梅雨の時期に関するお知らせ

東海地方は梅雨明けしたとみられます。

東海地方は、湿った空気の影響で雲の広がっている所がありますが、高気圧に覆われて晴れている所が多くなっています。向こう一週間は、高気圧に覆われて晴れる日が多い見込みです。

このため、東海地方は8月1日ごろに梅雨明けしたと見られます。

今年の梅雨明けは平年（7月21日ごろ）と比べ1日遅く、昨年（7月24日ごろ）と比べ、8日遅くなりました。

（参考事項）

平年の梅雨明け：7月21日ごろ（東海地方）

昨年の梅雨明け：7月24日ごろ（東海地方）

梅雨期間の降水量（6月10日から7月31日まで）（速報値）

| | 降水量（ミリ） | 平年値（ミリ） |
|-----|---------|---------|
| 高山 | 1149.5 | 375.9 |
| 岐阜 | 906.5 | 460.3 |
| 名古屋 | 635.0 | 366.3 |
| 津 | 536.0 | 342.2 |
| 伊良湖 | 724.0 | 304.4 |
| 浜松 | 1016.5 | 384.4 |
| 静岡 | 1189.5 | 514.0 |
| 尾鷲 | 1132.0 | 703.9 |

（注意事項）

- ・梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- ・梅雨の時期に関する気象情報は、現在までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本情報で発表した期日の変更となる場合があります。

問い合わせ先 名古屋地方気象台

電話 052-751-5125（平日08時30分～17時00分） F A X 052-751-4642